

V 研究活動と研究環境

1 専任教員の教育・研究業績

(表24)

所属 心理こども学科	職名 教授	氏名 尾崎 秀夫	大学院における研究指導担当 資格の有無 (無)
I 教育活動			
教育実践上の主な業績		年月日	概 要
1 教育内容・方法の工夫 (授業評価等を含む)			
1) パワー・ポイントの使用		2007(平成19)年4月～現在	パワー・ポイントを使用することにより、地図や表、写真などを示して、より分かりやすい講義に努めている。
2) up-to-dateな話題との関連づけ		2008 (平成20) 年4月～現在	社会や時事問題に关心を持たせるため、担当する「人間学」の講義の冒頭に毎回、用意してきた新聞記事等を読ませ、感想を書かせながら解説を付け加えた。また、月に1, 2度、時事問題についての問題を用意し、解答させた後、解説を加えた。
3) リメディアル教育における工夫		2010 (平成22) 年4月～現在	在学生の実情に合わせたテキストを教員自身で作成。テキストは言語・社会・数学の3分野を含み、それぞれ応用と基礎の2つのレベルの内容に分けた。入学時にブレイスマント・テストを行って3分野で応用と基礎のクラスに分け、2人の教員で応用・基礎それぞれのクラスを担当、各自の学力に合わせた授業をおこなった。毎回最初に前回復習のための小テストを行い、学期末試験では、合格点(8割)に達するまで複数回の受験機会を与え、学んだ内容の定着をはかった。
2 作成した教科書、教材、参考書			
オンデマンド一般常識リメディアルテキスト		2010 (平成22) 年4月	言語・社会・数学の3つの分野において、大学での専門教育や社会での活動に必要な基礎学力を身につけさせる。毎年修正版を出している。
幼稚園教諭・保育士を目指す学生のため的一般教養リメディアルワーク		2013年 (平成25) 年10月1日	幼稚園教諭・保育士を目指す学生にしっかりしたマナーと一般常識を身につけさせる。
小学校教諭をめざす学生のため的一般教養リメディアルワーク		2014 (平成26) 年4月	小学校教諭を目指す学生に一般教養をつけさせるためのリメディアル・テキスト
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等			
神戸海星女子学院大学でのリメディアル・システムの構築		2014 (平成26) 年5月17日	関西地区FD連絡協議会のFD活動報告会で、2010年度から始めた本学のリメディアル教育について、その内容と成果をポスター・セッションで発表
4 その他教育活動上特記すべき事項			

II 研究活動					
著書・論文等の 名 称	単著・ 共著の別	発行または発表の 年月（西暦でも可）	発行所、発表雑誌（及び巻・号 数）等の名称	編者・著者名 (共著の場合のみ記入)	該当頁数
著書					
リメディアル教育の変遷・展望と本学における取組	共著	2013（平成25）年3月		樋口勝一・浅井由美・平野真理子・澤田瑞也・平田淳子・福智佳代子	18～21頁、25～27頁、32～38頁、50～51頁
イギリスの歴史を知るための50章	共著	2016（平成28）年12月	明石書店	川成洋編著	53～58頁。
論文					
本学における初年次リメディアル学習指導報告	共著	2011（平成23）年3月	神戸海星女子大学研究紀要（第49号）	樋口勝一・平田淳子	7～10頁
神戸海星女子学院大学における「社会的分野」の基礎教育について	単著	2012（平成24）年3月	神戸海星女子大学研究紀要（第50号）		19～22頁
初年次教育におけるオンラインリメディアル学習の効果	共著	2012（平成24）年3月	第18回大学教育研究フォーラム発表論文集	樋口勝一	65～66頁
初年次学生のリメディアル教育	共著	2012（平成24）年3月	高等教育における英語授業の研究（JACET第2次授業学研究特別委員会）	樋口勝一	127～128頁
『インノケンティウス3世業績録』の著者について	単著	2013（平成25）年3月	神戸海星女子大学研究紀要（第51号）		13～22頁
大学生の「社会」に関する基礎知識について	共著	2013（平成25）年3月	第19回大学教育研究フォーラム発表論文集	樋口勝一	174～175頁
1220年代後半の教皇領での戦争と防衛	単著	2015（平成27）年3月	神戸海星女子大学研究紀要（第53号）		79～88頁
神戸海星女子学院大学におけるリメディアル・システムの構築	単著	2015（平成27）年	関西地区FD連絡協議会ニュースレター第13号		
中世西欧キリスト教世界のムスリム—「寛容」か「有用性」か—	単著	2016（平成28）年12月	神戸海星女子大学研究紀要（第55号）		83～92頁
大学で如何に学生に時事問題を語りかけるか——グローバリズムとメディアの問題を例に——	単著	2017（平成29）年12月	神戸海星女子大学教育研究紀要（第1号）		51～58頁
事典					
イギリス文化事典	共著	2014（平成26）年11月	丸善出版		

III 学会等および社会における主な活動					
大学教養としての数学に対する初年次リメディアル学習の効果	共	2011（平成23年）2月19日	第49回近畿数学教育学会	樋口勝一	
初年次教育における入学試験別リメディアル学習効果の分析	共	2012（平成24）年8月	日本リメディアル教育学会第8回全国大会	樋口勝一	
大学生の「社会」にかんする知識について	共	2013（平成25）年3月15日	第19回大学教育研究フォーラム	樋口勝一	
保育士養成校における学修支援の試み（1）	共	2013（平成25）年9月6日	全国保育士養成協議会 第52回研究大会	竹安知枝・浅井由美・中田尚美・樋口勝一	
大学生の「社会」にかんする知識について	共	2014（平成26）年3月15日	第20回大学教育研究フォーラム	竹安知枝・浅井由美・中田尚美・樋口勝一	
教皇権とルチエーラのムスリム・コロニー	単	2015（平成27）年11月3日	第83回西洋史読書会大会		
IV 講演					
中世ヨーロッパのイスラム教徒		2016（平成28）年6月4日	カトリック大学キリスト教文化研究所第29回連絡協議会		